

ぐんま広報 2017 5

県対人前男女世帯数
口月：1,962,839人
：-657人
：968,731人
：994,108人
数：784,028世帯
(県移動人口調査：平成29年3月1日現在)



敷島公園ばら園 ばら園まつり(前橋市敷島町)
イベント情報を8ページで紹介しています。また県内各地のイベント情報は「ググっとぐんま公式サイト」からご覧になれます。
問い合わせ先 ググっとぐんま観光宣伝推進協議会
☎027-243-7273 ☎027-243-7275
ホームページ http://gunma-dc.net/

群馬県庁：〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 ☎027-223-1111 (代表)
県ホームページ http://www.pref.gunma.jp/
発行：県庁広報課 ☎027-226-2162 ☎027-243-3600 毎月第1日曜日発行

特集

ぐんまに活力・魅力を生み出す道路、7つの交通軸構想

国道17号上武道路が全線開通しました。上武道路は、県が進めている「群馬がはばたくための7つの交通軸構想」に位置付けられる主要な道路の一つです。これに基づき県は、県民の利便性の向上や県内経済の活性化、観光振興に向けて、道路などの社会資本整備を進めています。



3月19日に全線開通した国道17号上武道路（前橋市関根町）

上武道路の全線開通

上武道路は、埼玉県熊谷市を起点として前橋市田口町に至る延長約41キロの大規模バイパスで、国道17号の一部です。

国道17号は、東京の日本橋を起点として埼玉、群馬を通り新潟に至る、延長約390キロの幹線道路です。首都圏と上越地方の各都市を結ぶ道路交通の大動脈として、昭和30年代後半から、交通需要が急速に増大しました。そのため各地で交通渋滞が発生するようになり、こうした交通需要に対応するため、上武道路が整備されました。

高速道路を補完し、地域相互の交流を促進する機能を持つ道路として、上武道路は地域高規格道路(※)に指定されています。さらに北関東自動車道と接続したことで、栃木や茨城へのアクセスも良くなりました。

(※) 県内では他に上信自動車道、国道17号前橋渋川バイパスが指定

高速道路網の結節点

本県は日本列島のほぼ中央にあり、東京から約100キロ圏に位置しています。また県内には、関越自動車道や上信越自動車道、北関東自動車道により高速道路の十字軸が形成されています。

このように群馬県は全国でも有数の内陸交通の要衝であり、企業の生産・物流・バックアップ拠点として大きな役割が期待されています。

また高速道路と接続する道路を整備することで、空港や港などの国際交流拠点への所要時間が短縮され、本県の優位性が一層高まります。

「7つの交通軸構想」

幹線道路の整備を計画的・重点的に推進するため、県は平成20年度に「群馬がはばたくための7つの交通軸構想」を策定しました。

この構想は、高速交通網の効果を県内全ての地域や産業の発展に生かせるよう、県内7つの方向(県央・東毛・西毛・吾妻・三国・尾瀬・渡良瀬)に向けて交通軸を整備・強化するものです。

これにより、都市間の移動時間が短縮され、物流や観光地へのアクセス、救急医療搬送などの効率性が高まります。また軸と軸の間をつなぐ道路を整備することで、交通渋滞が緩和されたり、企業の工場が進出しやすくなったりするなど、経済・産業活動の基盤が強化されます。

「7つの交通軸」をはじめとする社会基盤整備を着実に進めることで、県内経済の活性化を図ります。

7つの交通軸



「7つの交通軸」の整備状況や期待される効果などについて、詳しく紹介します。